

実習テーマ	量子ビーム照射効果を活用したナノ触媒材料の創製とエネルギー変換デバイス応用に関する研究
実習場所	高崎量子応用研究所 先端機能材料研究部 プロジェクト「先進触媒研究」(群馬・高崎)
所属・学年	山口大学 工学部循環環境工学科 学部4年
実習期間	2018年8月9日(木)～2018年8月27日(月)

QST サマースクールに参加しようと思ったのはなぜですか？

私は大学で海水の淡水化などに利用できるモザイク荷電膜の研究を行っています。この研究を進めるにあたり、研究所にある実験装置を実際に使わせていただける良い機会だと思いサマースクールに応募させていただきました。

どんな実習をしましたか？

主に行ったことは、イオンビームを照射した膜のグラフト重合です。初めての実験のため結果をみながら考察し、重合の条件を考えるのに苦労しました。

また最後の週は大学の研究室にはない TEM について丁寧に教えていただき、実際に使わせていただきました。

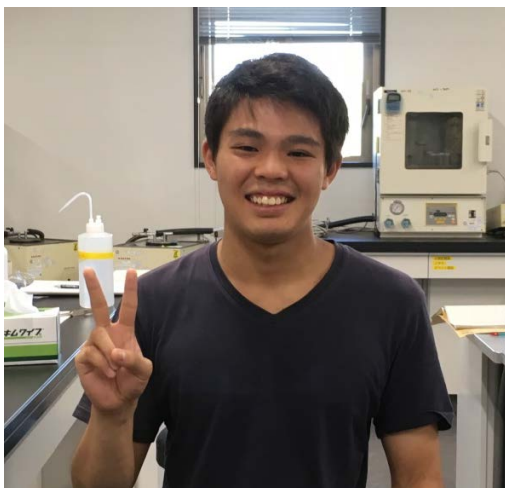
一番印象に残ったことは何ですか？

研究員の方、他大学の学生の方とのディスカッションです。とてもレベルが高く、今まであまり経験したことがなかったため良い刺激になりました。
この実習で学んだことをこれからの研究等に活かしていきたいと思います。

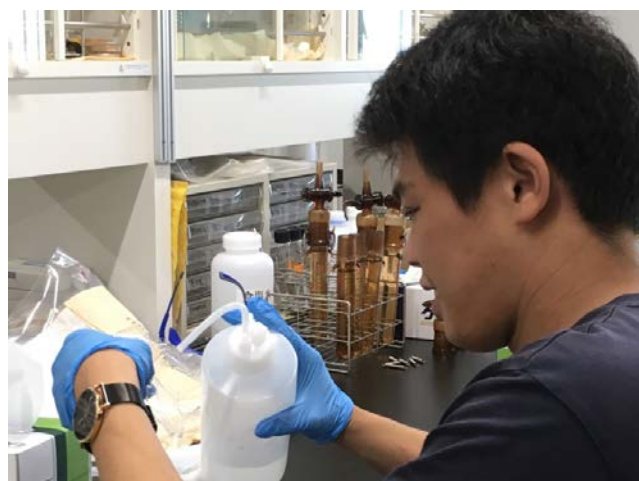
●代表的な1日

9:00	開始
9:30～10:00	研究員の方とのミーティング
10:00～12:00	午後から行う実験の準備
12:00～13:00	昼食 よく近くのラーメンを食べに行きました
13:00～17:00	午前中に準備した実験

実習の様子



ご本人



作成した膜の洗浄中